

特集

危機のマネ

新型コロナウイルス感染拡大第1波への

2020年、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が世界的に流行し、わが国の医療機関においても2月から本格的に入院治療対応が始まりました。日々目まぐるしく状況が変化する中で、組織としての最善の対応を意思決定し、それに伴う病棟再編、物品や人員の確保、業務手順の変更など、各病院看護部はかつてない経験をしました。感染症対応について新たな教育が必要になったほか、疲弊した看護師のケアも求められました。

本特集では、経験の記録と今後への備えを目的に、感染拡大第1波への各組織の対応を共有します。

COVID-19

ジメント

各組織の対応

COVID-19